

無料映画会

# 正義の行方

©NHK

令和8年

先着75席

1月31日(土)

15:00~17:00(開場14:30)

入場無料

予約不要

会場

フェスタ立花北館  
兵庫県弁護士会阪神支部

会場のご案内

◆JR立花駅の南口より東に徒歩1分

◆5階エレベータの右手

主催

兵庫県弁護士会阪神支部

事務局：阪神相談所

☎06-4869-7613

(9:30~12:00/13:00~16:00)

## 正義の行方



これは私たちの「羅生門」

死刑が執行されたいまま多くの謎につつまれた「飯塚事件」  
〈真実〉と〈正義〉がぶつかりあう圧巻のドキュメンタリー

seiginoyukue.com

### 【作品解説】

1992年に福岡県飯塚市で2人の女兒が殺害された「飯塚事件」。DNA型鑑定などによって犯人とされた久間三千年(くまみちとし)は、2006年に最高裁で死刑が確定、2008年に福岡拘置所で刑死した。“異例の早さ”だった。翌年には冤罪を訴える再審請求が提起され、事件の余波はいまなお続いている。

本作は、弁護士、警察官、新聞記者という立場を異にする当事者たちが語る——時に激しく対立する〈真実〉と〈正義〉を突き合わせながら事件の全体像を多面的に描き、やがてこの国の司法の姿を浮き彫りにしていく。

極めて痛ましく、しかも直接証拠が存在しない難事件の解決に執念を燃やし続けた福岡県警。久間の無実を信じ、“死刑執行後の再審請求”というこの上ない困難に挑み続ける弁護団。さらに、圧巻は事件発生当初からの自社の報道に疑問を持ち、事件を検証する調査報道を進めた西日本新聞社のジャーナリストたち。その姿勢は、マスメディアへの信頼が損なわれ、新聞やテレビなどの“オールドメディア”がビジネスモデルとしても急速に翳りを見せる今日、たしかな希望として私たちの心を捉える。

誰の〈真実〉が本当…なのか？ 誰の〈正義〉が正しい…のか？ スクリーンを見つめる私たちは、深く暗い迷宮のなかで、人が人を裁くことの重さと向き合うことになる。